

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における鷹合小学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和7年4月から令和7年7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

## 1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともにそのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

## 2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、義務教育学校前期課程第5学年、特別支援学校小学部第5学年の原則として全児童
- ・鷹合小学校では、5年生 76名

## 3 調査内容

- ・児童に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）  
小学校調査では、以下の種目を実施する。

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問調査を実施する。

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

大阪市立鷹合小学校

児童数

76人

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.70	18.52	37.85	38.97	32.17	9.38	150.20	23.71	50.31
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	13.63	21.03	44.20	40.37	26.24	9.67	149.23	14.47	56.00
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

…本校が上回っているもの

…本校が下回っているもの

### 結果の概要

体力合計点では、男子は、大阪市平均および全国平均を下回っている。一方、女子の合計点は56.00点と非常に高く、大阪市平均および全国平均を大きく上回る良好な結果となっている。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答割合では、男子は「好き」と回答した児童が81.3%と非常に高く非常に意欲的です。女子も「好き」が65.6%であり、大阪市54.5%や全国54.1%を上回っており、男女ともに運動への親しみを感じている児童が多いことがわかる。

1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合では、本校の児童の1日あたりの平均運動時間（体育授業以外）を見ると、男子は各曜日で70分～140分程度、女子は38分～73分程度活動している。特に男子は全曜日で大阪市・全国平均を大きく上回っており、女子も同様に平均を上回る運動時間を確保している。このことから、週の総運動時間が60分に満たない運動不足層の割合は、市・国平均と比較して極めて少ないと考えることができる。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

男女ともに運動時間が大阪市・全国平均を上回っており、日常生活の中に運動（遊びを含む）が深く根付いていることが最大の成果であると考え。 「運動が好き」という肯定的な回答や、体育の授業に対する「楽しい」という高い評価（男子75.0%、女子72.7%）は、児童がこれまで「動く楽しさ」を体感できていたからであると考え。特に女子は、多くの種目で平均を上回り、総合的な体力向上の取組が実を結んでいる。

平日にテレビやゲームなどの画面を見る時間が「5時間以上」と回答した割合が、男子で31.3%（全国16.9%）、女子で18.8%（全国13.1%）と、全国・大阪市平均より高くなっている。運動時間は確保できているものの、長時間の画面視聴が生活リズムや睡眠（男子の6時間未満：3.1%など）に影響を与えないよう、家庭との連携が必要であると考え。

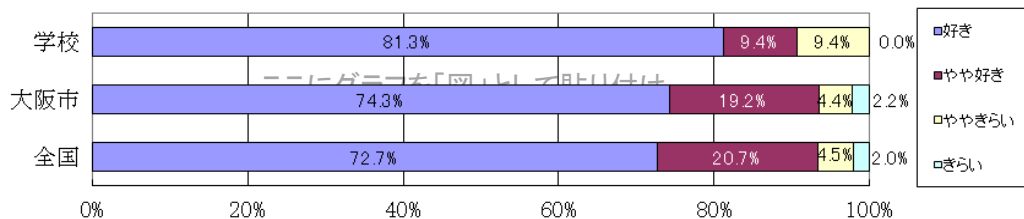
# 運動やスポーツについて(男子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

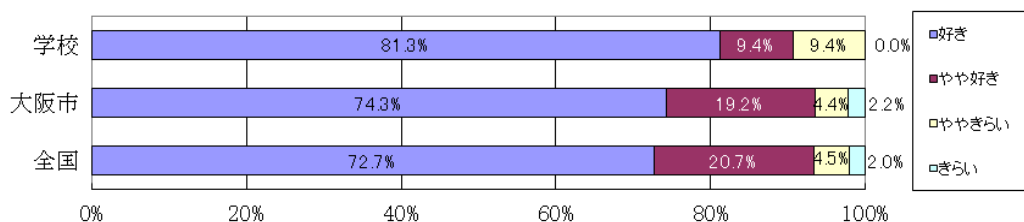
### 検証項目1

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



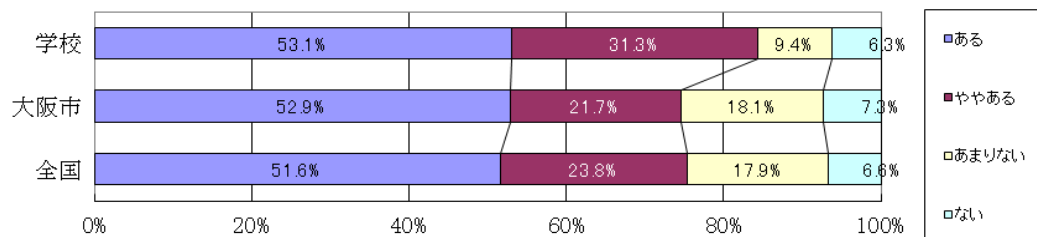
### 検証項目2

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。① 運動やスポーツをすること



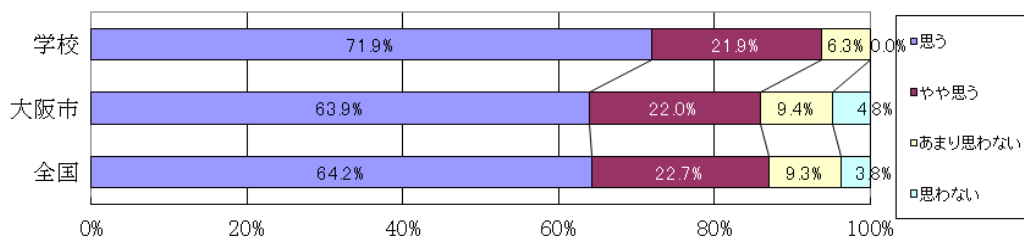
### 検証項目3

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。② 運動やスポーツをみること



### 検証項目4

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



## 成果と課題

運動やスポーツを「好き」と答えた割合が81.3%に達しており、大阪市(74.3%)や全国(72.7%)の平均を大きく上回っている。中学校進学後に「自主的に運動する時間を持ちたい」と肯定的に考える児童が93.8%に上り、大阪市や全国意欲が高い。

## 今後の取組

運動を「ややきらい」と感じている児童に対し、体育の授業においてスモールステップでの成功体験を積みませたり、特定の種目に偏らず、ニュースポーツなどを含めた幅広い種目を体験させたりすることで、運動は楽しいと感じることができるようにする。

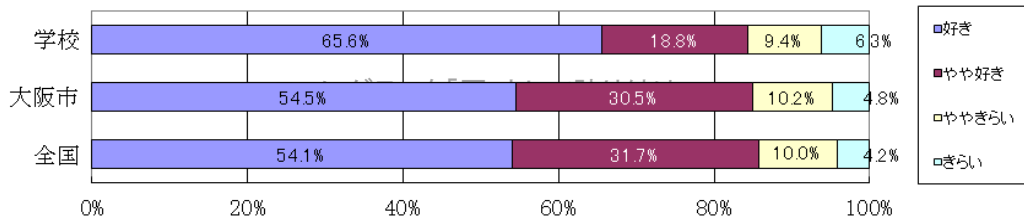
# 運動やスポーツについて(女子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

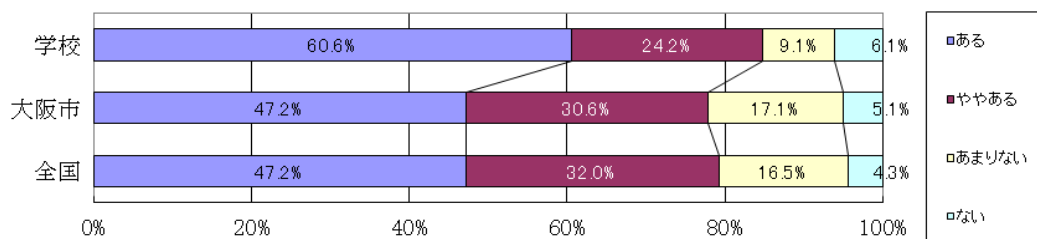
### 検証項目1

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



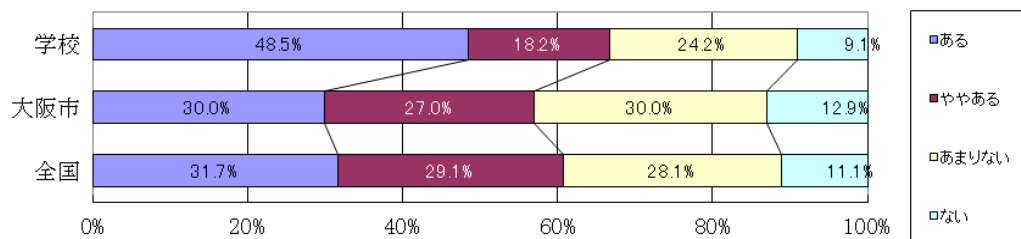
### 検証項目2

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。① 運動やスポーツをすること



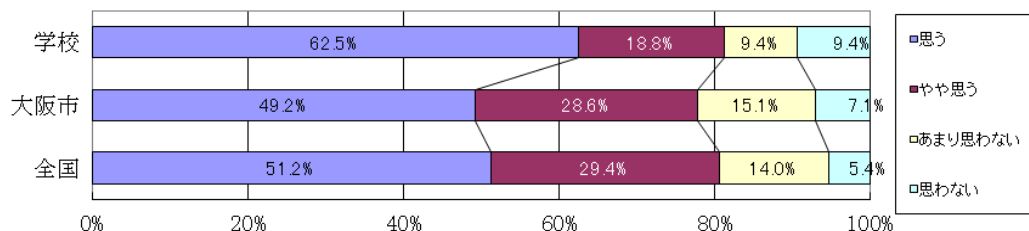
### 検証項目3

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。② 運動やスポーツをみること



### 検証項目4

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



## 成果と課題

運動やスポーツをすることが「好き」と回答した児童が65.6%に達しており、大阪市や全国の平均を10ポイント以上上回っている。中学校進学後も自主的に運動する時間を持ちたいと「思う」と「やや思う」と肯定的な回答をした児童が8割以上いる。

## 今後の取組

「きらい・思わない」と回答している児童に対し、既存の競技スポーツだけでなく、リズムダンスやレクリエーション要素の強い遊びなど、誰もが「体を動かすことが楽しい」と思えるような取り組みが必要であると考える。

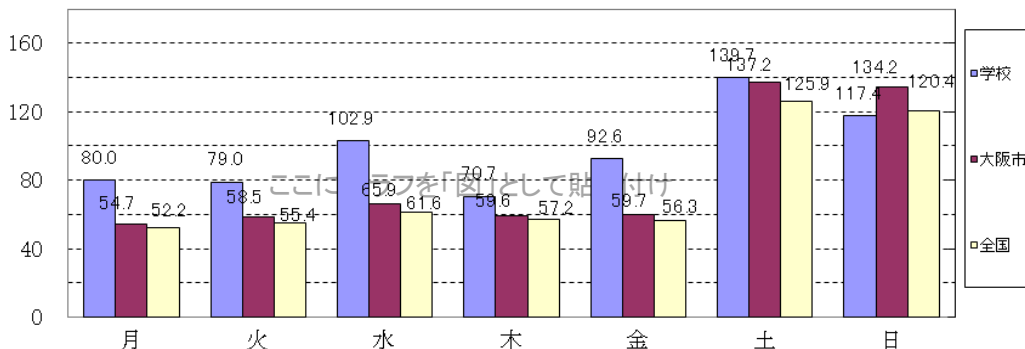
# 普段の生活について(男子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

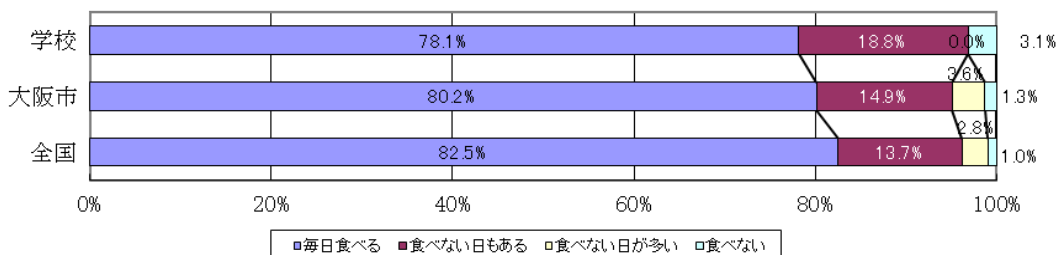
### 検証項目1

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。それぞれの曜日のらんに記入してください。



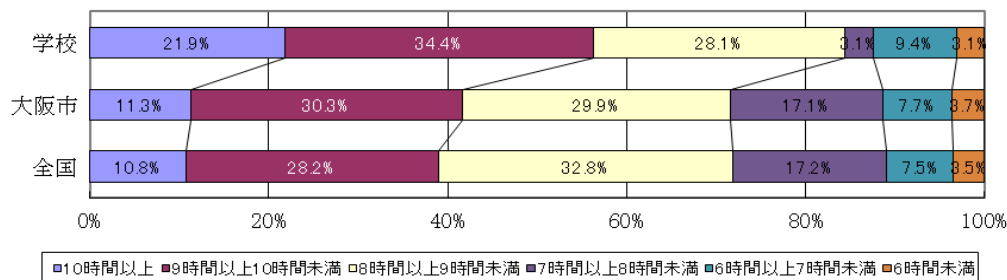
### 検証項目2

朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)



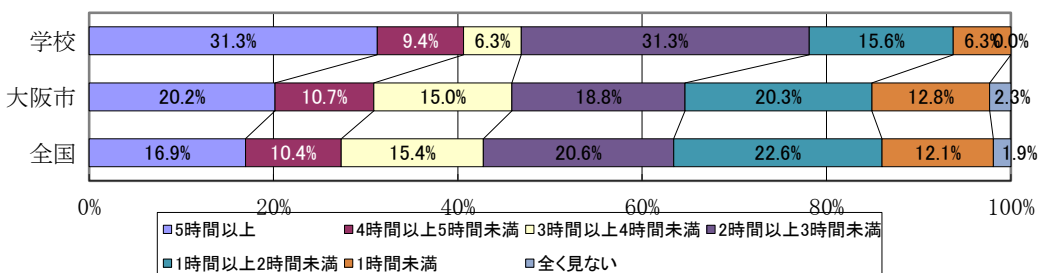
### 検証項目3

毎日どのくらいねていますか。



### 検証項目4

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



## 成果と課題

学校の体育以外での運動時間は、月曜日から日曜日まで全ての曜日において大阪市および全国平均を大きく上回っている。特に水曜日や土曜日の活動が活発。睡眠時間についても、大阪市や全国と比較してもしっかりと睡眠をとっていることがわかる。

## 今後の取組

学習以外でテレビ、ゲーム、スマートフォンなどの画面を見る時間が「5時間以上」という児童が全国平均の約2倍というに高い数値を示しており、家庭と協力してスマートフォンやゲームの使用ルールを再確認する必要がある。

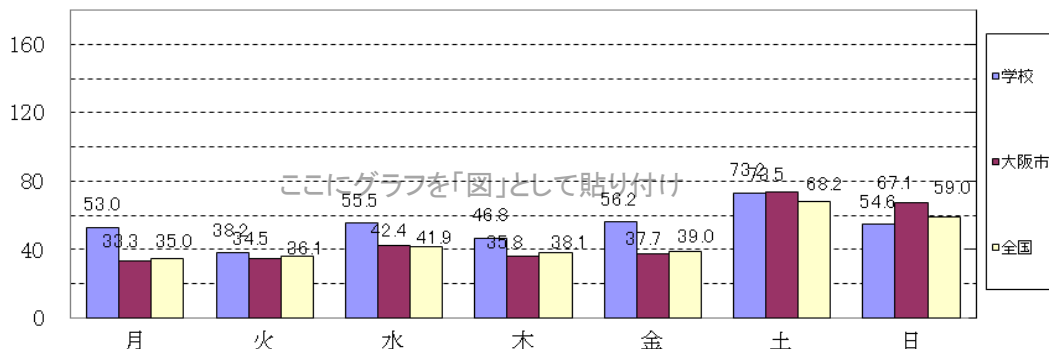
# 普段の生活について(女子)

検証シート: 各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

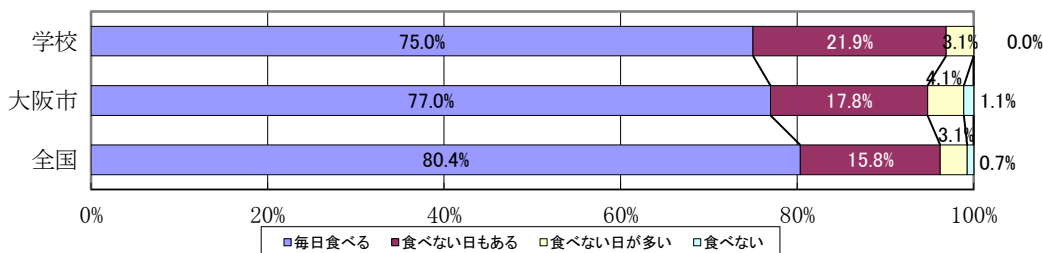
### 検証項目1

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。それぞれの曜日のらんに記入してください。



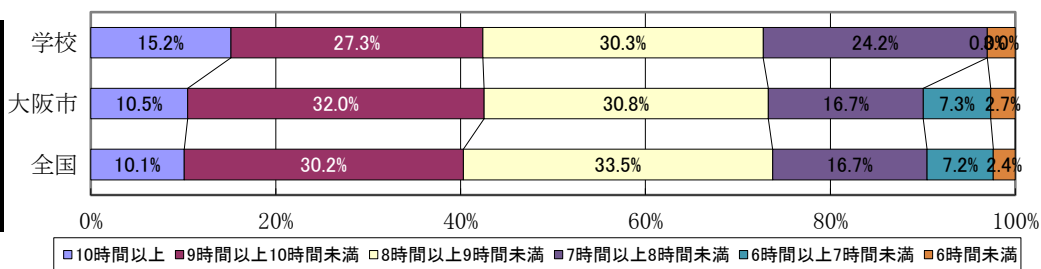
### 検証項目2

朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)



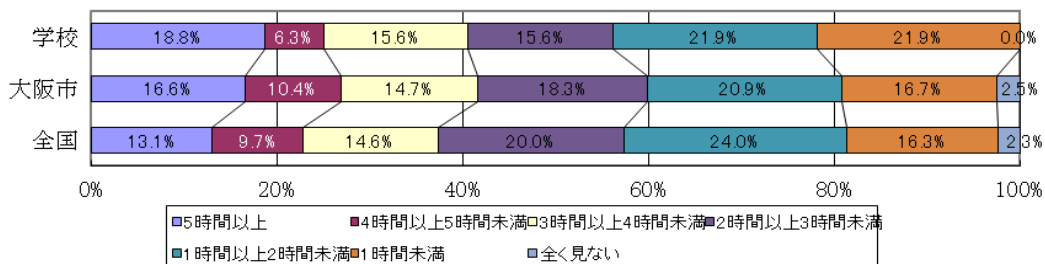
### 検証項目3

毎日どのくらいねていますか。



### 検証項目4

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見えていますか。



## 成果と課題

平日のテレビやスマートフォンなどの画面を見る時間が「1時間未満」の生徒が21.9%存在し、これは全国や大阪市よりも高い一方、「5時間以上」と回答した児童が18.8%にのぼり、全国平均を大きく上回っている。

## 今後の取組

スクリーンタイムが5時間を超える層が全国より多いことを踏まえ、スマートフォンやゲーム機の利用に関するワークショップを実施していく。また、「1時間未満」に抑えられている児童の工夫を共有し、児童自身が自分の生活をコントロールする力を身に付けさせる。

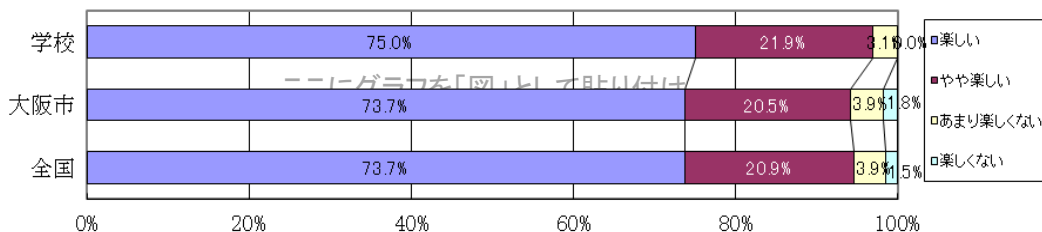
# 体育の授業について(男子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

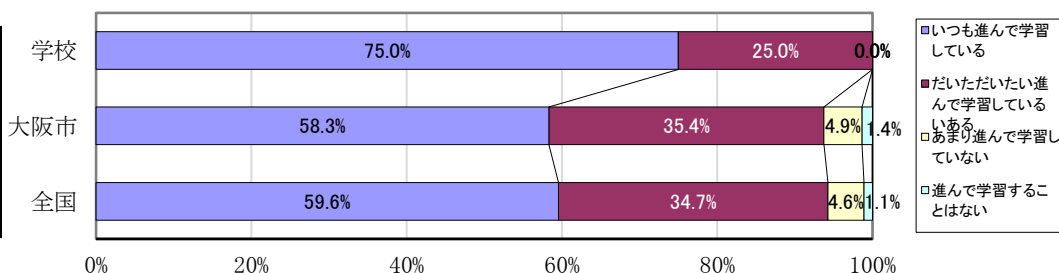
### 検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



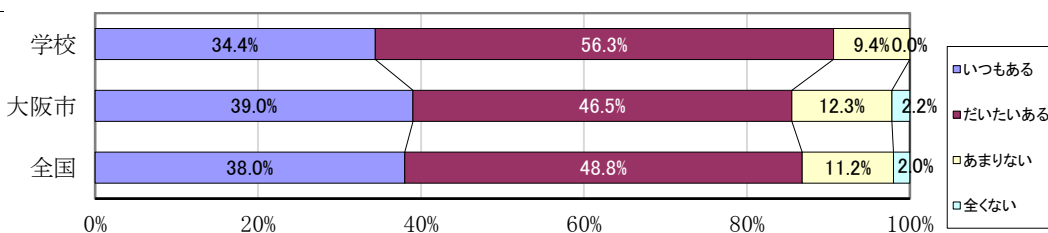
### 検証項目2

体育の授業では、進んで学習に参加していますか。



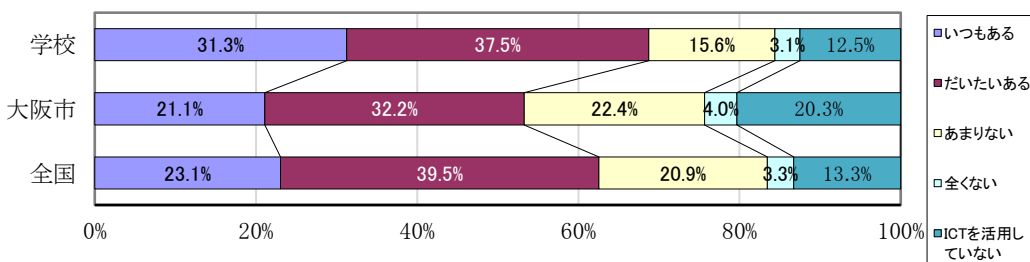
### 検証項目3

体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



### 検証項目4

体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



## 成果と課題

「体育の授業は楽しい」と肯定的に回答した児童は96.9%に達しており、大阪市や全国の平均を上回る極めて高い数値を示している。特に「進んで学習に参加している」という項目では、100%の児童が肯定的であり、非常に意欲的に授業に臨んでいることが伺える。

## 今後の取組

単に協力するだけでなく、「どこが良かったか」「どうすれば改善できるか」を具体的に言語化して伝え合う場面を意図的に設定する。また、現在の高い意欲とICTの強みを活かしつつ、他者との関わりを通じてより深く学べる体育の授業を目指していく。

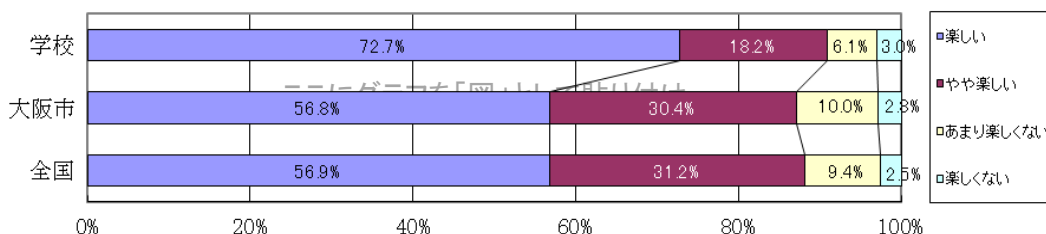
# 体育の授業について(女子)

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

## 本校の特徴的な結果

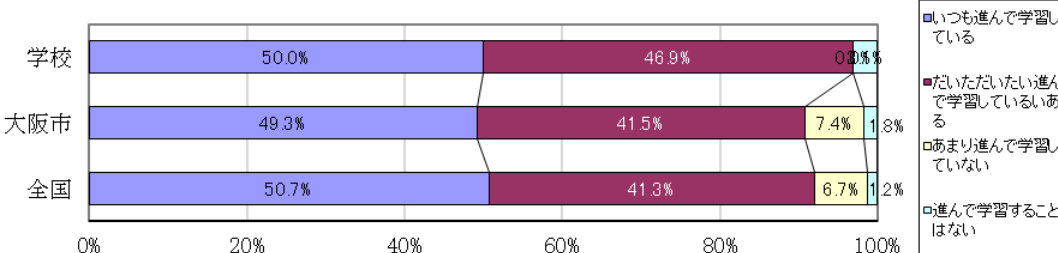
### 検証項目1

体育の授業は楽しいですか。



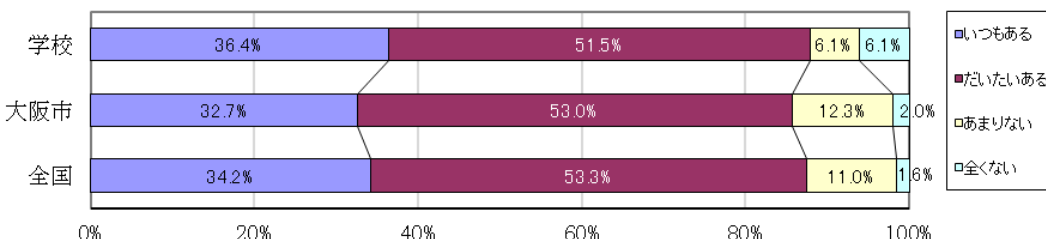
### 検証項目2

体育の授業では、進んで学習に参加していますか。



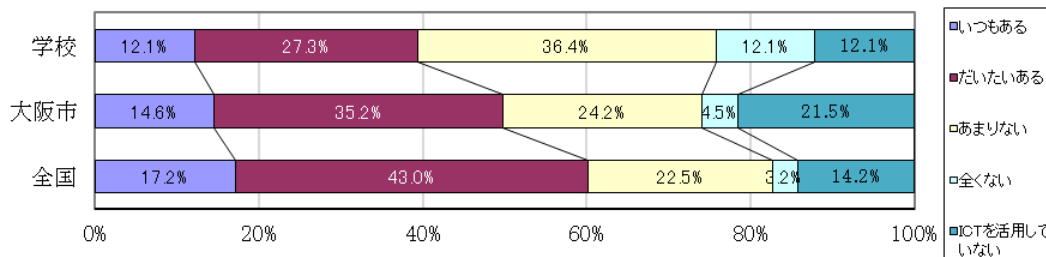
### 検証項目3

体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



### 検証項目4

体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



## 成果と課題

「体育の授業は楽しいですか」という問いに対し、「楽しい」と回答した児童が72.7%にのぼり、大阪市(56.8%)や全国(56.9%)の平均を大きく上回っている。一方、授業におけるICTの効果的な活用方法が十分に確立されていない点が課題である。

## 今後の取組

児童の意欲が高く、教え合いの土壌があるという強みを活かし、タブレットでの動画撮影やスロー再生を積極的に導入する。自分の動きを客観的に見ることで、「教え合い」の内容をより具体的かつ技術的なものへ進化させていく。